

SSL UF8

User Guide

日本語版



Solid State Logic

O X F O R D • E N G L A N D

Visit SSL at:
www.solidstatelogic.com

© Solid State Logic

All rights reserved under International and Pan-American Copyright Conventions.

SSL® and Solid State Logic® are registered trademarks of Solid State Logic.

SSL UF8™ is a trademark of Solid State Logic.

All other product names and trademarks are the property of their respective owners and are hereby acknowledged.

Pro Tools® is a registered trademark of Avid®.

Live™ is a trademark of Ableton® AG.

Logic Pro® and Logic® are registered trademarks of Apple® Inc.

Studio One® is a registered trademark of Presonus® Audio Electronics Inc.

Cubase™ and Nuendo™ are trademarks of Steinberg® Media Technologies GmbH.

LUNA™ is a trademark of Universal Audio® Inc.

Pyramix™ is a trademark of Merging Technologies® SA.

Mackie® is a registered trademark of LOUD Technologies® Inc.

BOSS® is a registered trademark of Roland® Corporation.

No part of this publication may be reproduced in any form or by any means, whether mechanical or electronic, without the written permission of Solid State Logic, Begbroke, OX5 1RU, England.

As research and development is a continual process, Solid State Logic reserves the right to change the features and specifications described herein without notice or obligation.

Solid State Logic cannot be held responsible for any loss or damage arising directly or indirectly from any error or omission in this manual.

PLEASE READ ALL INSTRUCTIONS, PAY SPECIAL HEED TO SAFETY WARNINGS.

E&OE

Revision 3.0 - October 2022

LUNA and Pyramix Tutorials added, Plug-in Mixer Tutorial updated.

Japanese version April 2023

実際の製品構成は写真のものと若干異なる場合があります。
また性能の向上のため仕様を予告なしに変更する場合がありますのでご了承下さい。

日本語版 © Solid State Logic Japan K.K. 2023

Visit SSL at: www.solid-state-logic.co.jp

Table of Contents

Overview	5
What is SSL UF8?	5
Features	5
Using This User Guide Effectively	5
Safety Notices	5
Get-Started	6
Unpacking	6
Fitting The Stands (Optional)	6
Rack Mount Kit	7
UF8 Physical Specification	7
Connecting Your UF8 Hardware	8
Downloading SSL 360° Software	9
Installing SSL 360° Software	9
System Requirements	9
Keyboard Identify (Mac Only)	10
Registering Your UF8	11
UF8 YouTube Tutorials	11
UF8 Hardware Layout	12
Front Panel	12
Connector Panel	15
SSL 360° Software Overview	16
Overview & Home Page	16
UF8 Page	19
Control Setup Page	18
DAW Communication	22
SSL V-MIDI Ports	22
DAW Protocols	22
Plug-in Mixer - Tutorial	23
SSL 360° Setup	23
Plug-in Mixer Setup	23
Tutorial	24
Accessing Channel Strip Mode, Bus Compressor Mode, Metering	24
LCD Layout - Channel Strip Mode	25
LCD Layout - Bus Compressor Mode	26
Cursor Keys - Transport	28
Channel Encoder	28
UF8 LCD Messages	31
SSL 360° Software Messages	32
SSL Support - FAQs, Ask a Question and Compatibility	33
Safety Notices	34

This Page Is Intentionally Almost Blank!

Overview (概要)

SSL UF8 とは？

SSL UF8 は、必要不可欠な DAW コントロールを提供する拡張性のあるハードウェア・コントロール・サーフェスで、独自のワークフローに合わせて USB キーボード・ショートカット・シーケンスを追加することができます。UF8 は、8 つの高品質なモーター駆動のタッチセンシティブ・フェーダーと 8 つのエンドレス・ロータリー・エンコーダー、8 つの高品質なカラー LCD TFT を搭載し、常に明確な視覚的フィードバックを提供します。大型の多目的マスターエンコーダーは、DAW セッションのナビゲーション、トラックのスクロール、マウスホイールのエミュレーションを可能にし、プラグインのコントロールを可能にします。

Features

- 8 x 100 mm 高品質タッチセンシティブモーターライズドフェーダー。
- 8 x プッシュ付きエンドレス回転式エンコーダー。
- 8 x 高解像度カラーディスプレイ。
- バックライト付き RGB ラバーボタン。
- 金属製筐体、ブラッシュアルマイト仕上げのトッププレート。
- 拡張性 - UF8 を最大 4 台まで接続し、32 チャンネルのコントロールサーフェスを構築できます。
- 以下の DAW ですぐに使用可能です。Pro Tools、Logic、Cubase、Nuendo、Studio One、Ableton Live、LUNA、Pyramix。
- 最大 3 つの DAW を同時に接続し、レイヤーキーで切り替えることが可能です。
- HUI for Pro Tools による DAW 通信が可能です。
- Logic、Cubase、Nuendo、Studio One、Ableton Live に対応した MCP/MCU による DAW 通信が可能です。
- 大型のノッチ付きエンコーダーにより、DAW のタイムラインナビゲーション、トラックバンク、マウスホイールのエミュレーションが可能です。
- DAW コマンドやキーボードショートカットを割り当てられるカスタマイズ可能なユーザーキーを装備。
- 2 系統のフットスイッチ入力を装備。
- 付属のスタンドは、6 段階の角度で設置可能。スタンドなしで使用することもできます。
- オプションの 19 インチ 6U ラックマウントキットを使用可能。(別売)
- コンピュータネットワークやイーサネットケーブルを必要とせず、高速 USB でコンピュータと接続できます。
- SSL 360° ソフトウェアで動作します。

Using This User Guide Effectively

本書では、UF8 コントロール・サーフェスの使用方法について説明します。また、UF8 サーフェスを登録することで、購入した UF8 が提供する追加ソフトウェアにアクセスできるようになる情報も提供します。

ハードウェアレイアウトでは、UF8 サーフェスの概要を説明し、コントロールの名称や配置を理解できるようにします。**SSL 360° ソフトウェアの概要**では、**SSL 360° ソフトウェアの詳細**と、その機能性について説明します。**DAW コミュニケーション**では、UF8 (SSL 360° 経由) と DAW の通信方法に関する重要な技術情報を提供します。最後に、**DAW チュートリアルセクション**では、UF8 を接続するために DAW 内で行うべき設定手順と、UF8 と DAW の相互作用を案内しています。

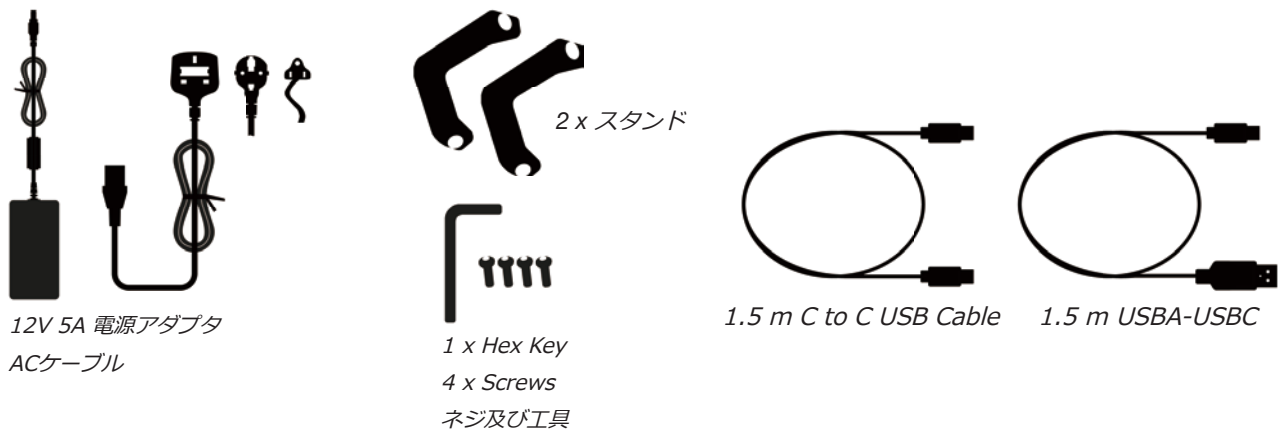
Safety Notices (安全に関する注意事項)

ご使用前に、本書末尾の「**重要なお知らせ**」をお読みください。

Get-Started

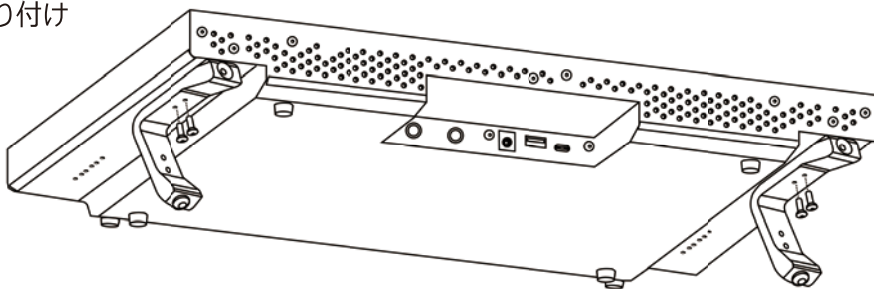
Unpacking (開梱)

箱の中にはUF8コントロールサーフェスに加え、以下のものが入っています。



Fitting The Stands (Optional)

スタンドの取り付け



UF8は、付属のねじ込み式スタンドの有無にかかわらず、お好みに応じて使用できるように設計されています。付属のねじ込み式スタンドを取り付けると、本体を手前に向けることができるようになるという利点があります。3種類の固定位置 (穴は2つ1組) により、最適な角度を選択することができます。1つのスタンドにつき、2本のネジを使用してください。 **ネジ山が剥がれる恐れがありますので、締めすぎにご注意ください。**トルク測定器をお持ちの方は、0.5Nmで締め付けてください。

Additional Elevation Angles (追加エレベーションアングル)

より急な仰角が必要な場合は、スタンドを回転させ、短い方の面を使ってシャーシに固定することができます。これにより、さらに3つの角度から選択することができます。

1. ゴム足のネジを外し、もう一方の端に移動する

2. スタンドを回転させ、短辺をシャーシに固定します

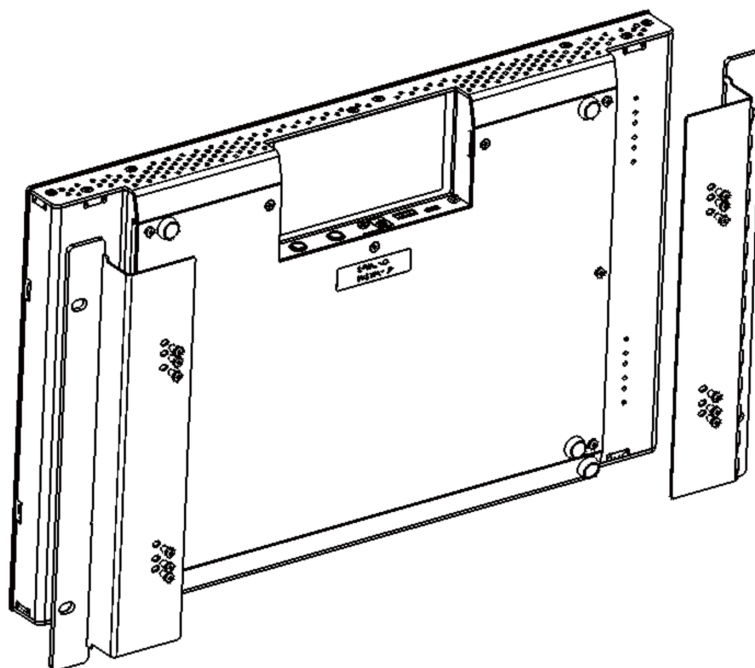


Rack Mount Kit (ラックマウントキット)

UF8 をラックマウントする場合は、19インチラックマウントキットを別途購入することが可能です。ラックマウント時の占有面積は6U です。

Attaching the rack mount ears (ラックマウントイヤーを装着する)

このキットには、金属製のラッキングイヤーと12本のネジがセットになっており、以下の写真のように、各サイドの上下にある下3つのネジ穴を使ってシャーシに固定します (各サイドに合計6個)。ネジ山を剥がさないように、締め過ぎに注意してください。



UF8 Physical Specification

Dimensions (UF8 仕様寸法図)

17インチ×10.5インチ×2.4インチ／431×266×62.7mm (幅×奥行き×高さ)

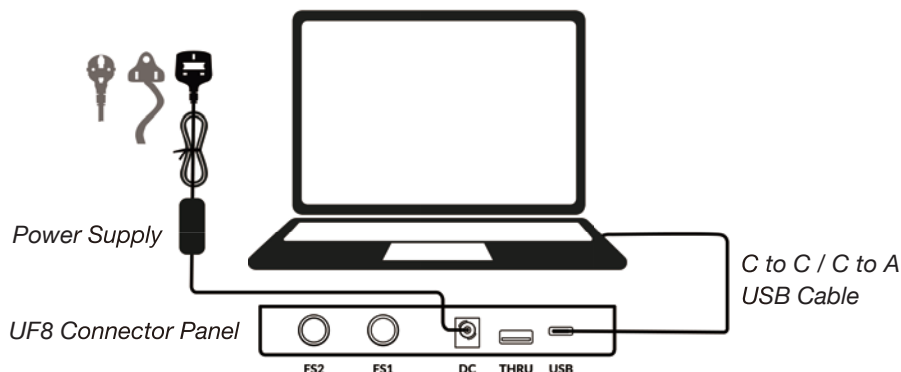
Weight (重量)

未梱包時 : 2.9kg

梱包時 : 5.0kg

Connecting Your UF8 Hardware (UF8ハードウェアを接続する)

1. 付属の電源をコネクタパネルの **DC** ソケットに接続します。
2. 付属の USB ケーブルのうち、1 本をパソコンから **USB** ソケットに接続します。

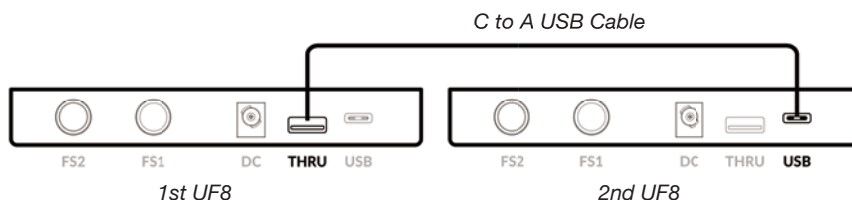


USB Cables (USB ケーブル)

UF8 をコンピュータに接続するには、付属の USB ケーブル ('C'-'C'、'C'-'A') のいずれかを使用してください。お使いのコンピュータの USB ポートの種類によって、付属の 2 本のケーブルのうち、どちらを使うべきかが決まります。新しいコンピュータには「C」ポートがあり、古いコンピュータには「A」ポートがある場合があります。UF8 の **USB** と書かれたポートに接続する場合は、Cタイプであることを確認してください。

Connecting Multiple UF8s (複数の UF8 を接続する)

UF8 を複数台使用する場合、**THRU** ポート (USB 'A' タイプ) を使用することで、複数台で通信を連携することができます。



理論的には、上記の方法で 4 台の UF8 を連結させることができます。ただし、その場合、お使いの PC/Mac で許容されるハブの段数を超過してしまう可能性があります。そのため、3 台目/4 台目の UF8 は、PC の別の USB ポートに直接接続する必要がある場合があります。USB ハブの使用に関しても同様で、3 台目/4 台目の UF8 をコンピュータの別の USB ポートに直接接続する必要がある場合があります。

ヒント: **THRU** ポートは、DAW ソフトウェアに必要なことが多い USB ドングルを接続するためにも使用することができます。

How Many UF8s Can I Use?

UF8 は最大 4 台まで使用でき、32 チャンネルのコントロールサーフェスを作ることができます。

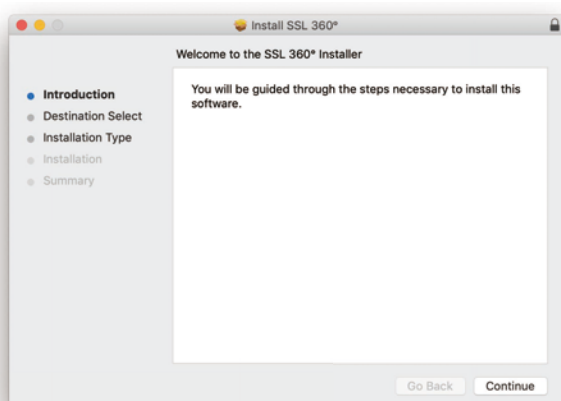
Downloading SSL 360° Software (SSL 360°ソフトウェアのダウンロード)

UF8が機能するためには、SSL 360°ソフトウェアがコンピューターにインストールされている必要があります。SSL 360°は、あなたのUF8 コントロールサーフェスの頭脳です。前ページで説明したように、UF8 のハードウェアをコンピューターに接続したら、SSL 360°をSSLのウェブサイトからダウンロードしてください。



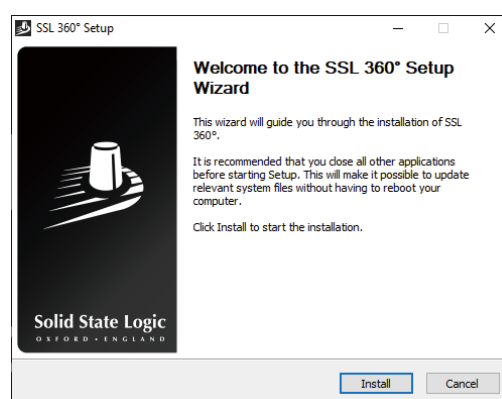
1. www.solidstatelogic.com/support/downloads にアクセスする
2. 「Products」のドロップダウンリストから「UF8」を選択します。
3. MacまたはPC用のSSL 360°ソフトウェアをダウンロードします。

Installing SSL 360° Software (SSL 360°ソフトウェアのインストール)



Mac

1. ダウンロードした SSL 360°.dmg を探します。
2. ダブルクリックで .dmg を開きます。
3. ダブルクリックして、SSL 360°.pkg を実行します。
4. 画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Windows

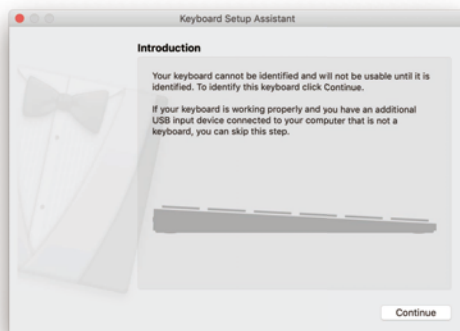
1. ダウンロードした SSL 360°.exe をパソコンで探します。
2. ダブルクリックして、SSL 360°.exe を実行します。
3. 画面に表示される指示に従って、インストールを進めます。

System Requirements (システム要件)

コンピュータのオペレーティングシステムやハードウェアは常に変化しています。お使いのシステムが現在サポートされているかどうかは、SSLのオンラインFAQで '[UF8 Compatibility](#)' を検索してご確認ください。

Keyboard Identify (Mac Only) (キーボードの識別 - Mac のみ)

UF8 の特別な機能の 1 つは、お気に入りの DAW ショートカットのキーボードコマンドシーケンスをトリガーする能力です。これらは SSL 360° ソフトウェアを使って割り当てられますが、これについてはこのユーザーガイドの後半で説明します。



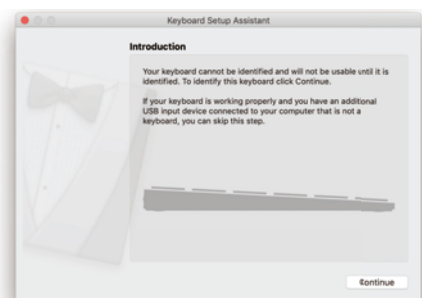
UF8 を初めて接続すると、Mac OS は、このキーボードがどの地域 (ヨーロッパ、アメリカ、日本) のものかを識別するために、上記のように「キーボードセットアップアシスタント」ウィンドウを表示します。**SSL 360°をインストールする前にUF8をコンピュータに接続した場合は、SSL 360°をコンピュータにインストールする必要があるため、このセットアップアシスタントを終了する必要があります。**SSL 360°がインストールされると、キーボードセットアップアシスタントが再び表示されるようにするには、次の操作を行います。Mac の「システム環境設定」を開き、「キーボード」を選択し、「キーボードの種類を変更」をクリックします (UF8 は USB ケーブルでコンピュータに接続されている必要があります)、「続ける」をクリックします。



STEP 1: 「システム環境設定」を開きます。



STEP 2: 「キーボードの種類を変更」をクリックします。



STEP 3: 「続行」をクリックし、「キーボード」をクリックします。

- When presented with 'Identifying Your Keyboard' and you are being asked to 'Press the key immediately to the right of the Shift Key', at this point, press and hold the 360° key on UF8 for 3 seconds until the key lights orange.
- This will move you through to the final step of the process, where you can choose the appropriate option (Europe, America or Japan) for your region and then click 'Done'.



STEP 4: 「キーボードの識別」が表示され、「Shift キーのすぐ右のキーを押してください」と言われたら、UF8 の 360° キーをオレンジ色に点灯するまで 3 秒間長押しします。



STEP 5: お住まいの地域を選択し、「完了」をクリックします。

Registering Your UF8 (UF8を登録する)

UF8を登録することで、SSLユーザーアカウントに追加されたソフトウェアにアクセスできるようになります。

<http://www.solidstatelogic.com/get-started>



製品登録は、www.solidstatelogic.com/get-started から画面の指示に従って行ってください。登録手続きでは、本機のシリアル番号を入力する必要があります。シリアルナンバーは、本体底面のラベルに記載されています。

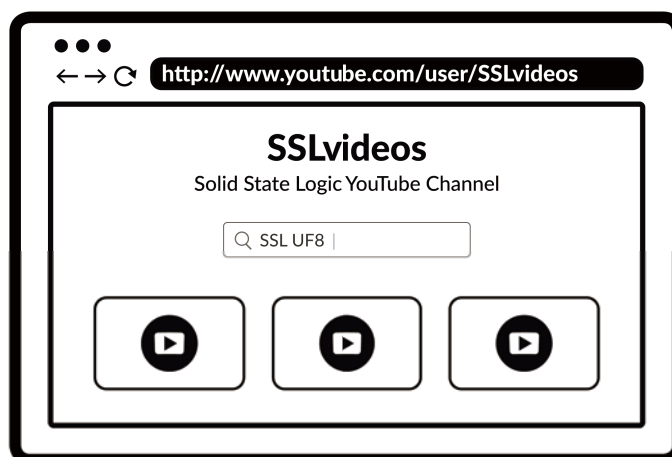
**XX-XXXXXX-XXXXXXXXXXXXX
SERIAL NUMBER**

注意：実際のシリアルナンバーは、文字と数字が混在しています。

登録が完了し、ログインすると、すべてのソフトウェアコンテンツがユーザーエリアに表示されます。ソフトウェアを再度ダウンロードする場合は、www.solidstatelogic.com/login で SSL アカウントにログインすることで、いつでもこのエリアに戻ることができます。

UF8 YouTube Tutorials (UF8 YouTube チュートリアル)

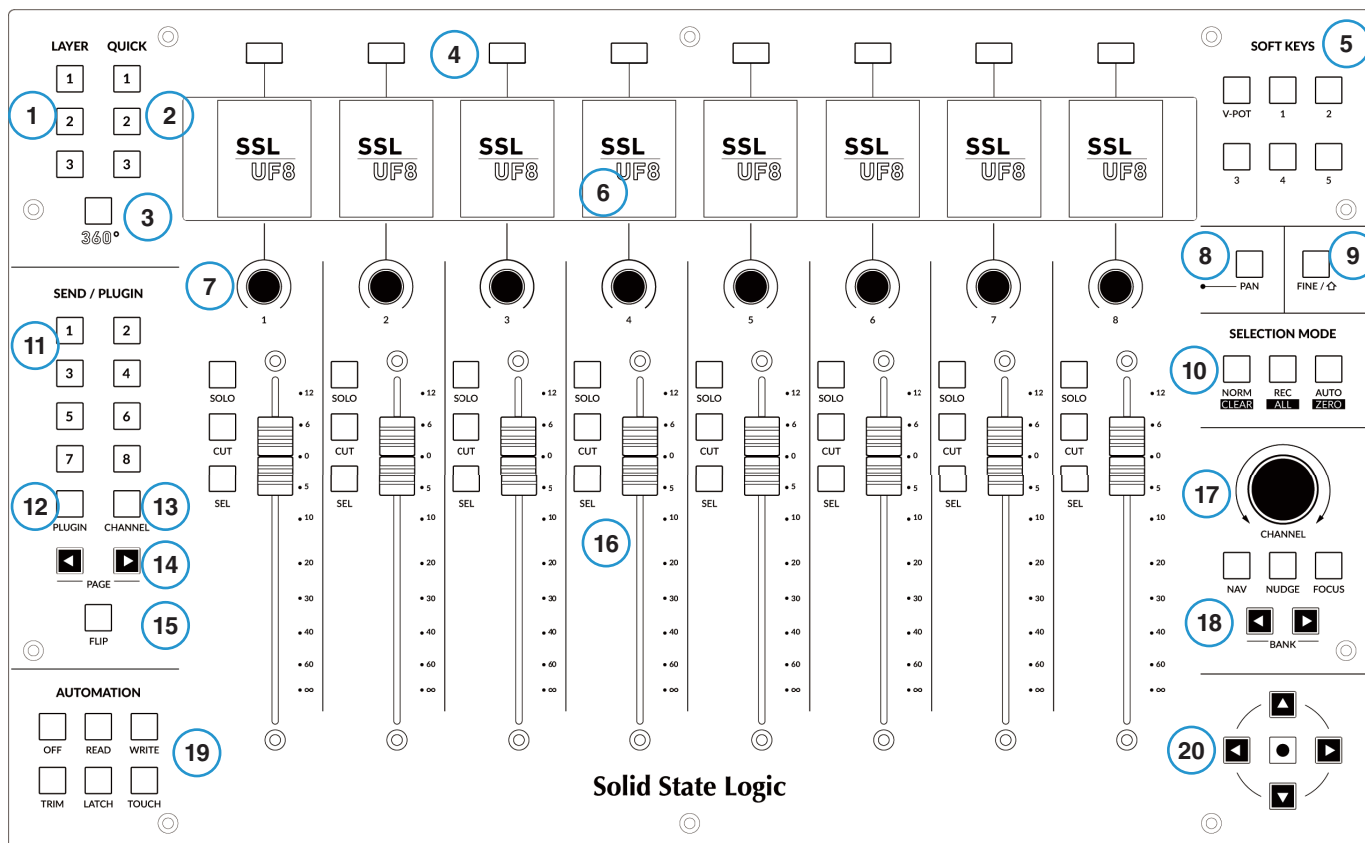
SSL の YouTube チャンネルでは、UF8 を DAW でセットアップして使用方法についての詳細なチュートリアル動画をご覧ください。



UF8 Hardware Layout (UF8 ハードウェアレイアウト)

Front Panel (フロントパネル)

このセクションでは、UF8 サーフェスのフロントパネルコントロールに慣れ親しむのに役立ちます。各機能やモードについて包括的に説明するのではなく、概要を説明することを意図しています。各 DAW との連携については、それぞれの「DAW チュートリアル」をご参照ください。



1 - LAYER キー 1~3

最大 3 つの DAW のコントロールは、UF8 サーフェスのこれらのキーで設定し、切り替えることができます。

2 - QUICK キー 1~3

SSL 360° の HUI/MCU コマンド、または任意のキーボードショートカットシーケンスにマッピング可能なユーザーアサインキーです。

3 - 360° キー

SSL 360° のソフトウェアをコンピュータの画面上で開く/最小化することができます。

4 - 8 x ソフトキー

8 個のソフトキーから、**V-POT** の各種パラメータや、UF8 ごとに最大 40 個のユーザーアサイン可能なキーにアクセスできます。各キーの機能を示すラベルは、以下の LCD 上部に表示されます。

5 - SOFT KEYS

最上段のソフトキー 8 個の動作モードを決定します。**1~5** と書かれたキーは、ユーザーバンク 1~5 にアクセスするためのキーです。**V-POT** は、最上段のソフトキーを **V-POT** モードにします。詳しくは、DAW チュートリアルを参照してください。

6 - 8 x カラー LCD TFT は、メーター、トラック名、**V-POT** 表示、トラックレコードアームの状態などを視覚的にフィードバックします。

7 - 8 x **V-POTS**

"V-Pot" は "Virtual Pot" の略で、パンポジション、センドレベル、プラグインパラメーターなど、様々な DAW パラメーターをコントロールするために使用されるものです。

8 - **PAN** キー

DAW のパンコントロールを V-Pot に割り当てる事ができます。

9- **FINE / SHIFT** キー

ほとんどの DAW では、このキーは、V-Pot に現在割り当てられているパラメータを **FINE** モードで制御するか、または Shift キーとして機能します。このキーの機能は、DAW によって異なります。

10 - **SELECTION MODE** キー

SEL (セレクト) キーの動作を決定します。これらの選択モード・キーは、押し続けると Pro Tools と Logic で二次的な機能も発揮し、**SOLO**、**CUT**、**SEL** キーと組み合わせて使用されます。

11 - **SEND / PLUGIN 1-8** キー

これらのキーの動作は、DAW ごとに異なります。詳しくは、関連する DAW チュートリアルを参照してください。

12 - **PLUGIN** キー

PLUGIN キーの動作は、DAW によって異なります。詳しくは、関連する DAW チュートリアルを参照してください。

13 - **CHANNEL** キー

CHANNEL キーの動作は、DAW によって異なります。詳しくは、関連する DAW チュートリアルを参照してください。

14 - **PAGE < (REW)** および **> (FF)** キー

PAGE < > キーの動作は、DAW によって異なります。詳しくは、関連する DAW チュートリアルを参照してください。

15 - **FLIP** キー

FLIP は、現在の V-Pot パラメータをフェーダー側に割り当てる事ができます。センドレベルなどの操作に使用することができます。

16 - **SOLO**、**CUT**、**SEL**、100 mm モーター駆動フェーダー

すべての DAW で見られる最も一般的なコントロールです。**SEL** キーの機能は、現在アクティブな **SELECTION MODE** に依存することに注意してください。

17 - 大型ノッチ付き **CHANNEL** エンコーダー

大型エンコーダーは、いくつかの異なるモードで機能することができます。

- **標準モード** - エンコーダーを押すと、**CHANNEL** モードに戻ります。エンコーダーを動かすと、DAW のトラックを 1 つずつ移動させることができます。
- **NAV** モード - 'Nav' は、Navigation の略です。このモードでは、エンコーダーで再生位置のカーソルを DAW にそって移動させることができます。
- **NUDGE** モード - このモードは Pro Tools でのみサポートされています。エンコーダーを使用して、選択したオーディオリジョンを移動させることができます。現在設定されているナッジ値で移動します。
- **FOCUS** モード - このモードは、大型エンコーダーの操作をマウスのホイールスクロールのエミュレーションに変え、次のような場合に最適です。プラグインをコントロールします。コンピュータのマウスを目的のコントロールの上に置き、エンコーダーを回すだけです。このモードの感度は、お使いのコンピュータのマウスのスクロール感度の設定によって決まります。

18 - BANK < > キー

DAW のトラックをグループ単位で移動させるキーです。バンクは、DAW と接続した UF8 の台数に応じて、8/16/24/32 のグループで動作します。

19 - AUTOMATION キー

これらのキーは、各 DAW で利用可能なさまざまなオートメーション・モードにアクセスするためのものです。Pro Tools で作業する場合、これらのキーが有効になる前に **SELECTION MODE** が **AUTO** である必要があることに注意してください。

20 - カーソルキー と モード (サークル) キー

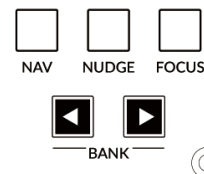
標準的な操作では、これらのキーは DAW のタイムラインのズームや、プラグインスロットの選択 (Logic のみ) などの重要なタスクを含むさまざまな機能を実行します。これについては、DAW チュートリアルを参照してください。

SSL 360° v1.3 では、これらのキーをトランスポートモードに切り替えることができ、DAW の停止、再生、巻き戻し、前進、記録コマンドをカーソルキーとモードキーに割り当てることができます。

How to enter/exit Transport Mode for the Cursor Keys (カーソルキーのトランスポートモードへの入り方/戻り方)

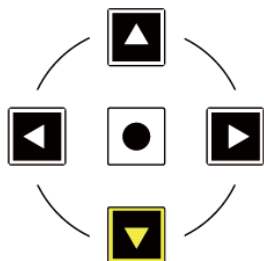
CHANNEL エンコーダーを長押ししてトランスポートモードに入ります。

カーソルキーを通常の操作に戻すには、もう一度 **CHANNEL** エンコーダーを長押しします。



CHANNEL エンコーダーを長押しして、トランスポートモードに入る/戻る

Assignment of Transport Commands



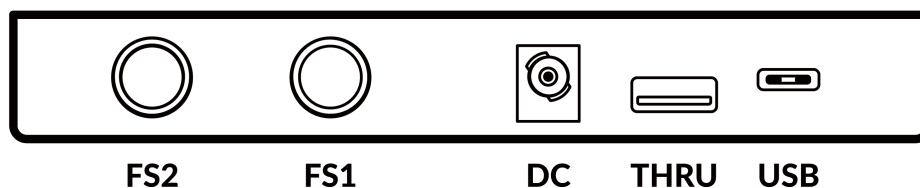
下矢印が **STOP**
 上矢印が **PLAY**
 左矢印が **REWIND**
 右矢印が **FORWARD**
 サークルキーが **RECORD**



"Nice to meet you, where you been? I could show you incredible things." - Taylor Swift, Blank Space.

Connector Panel (背面コネクタパネル)

UF8の背面の凹んだ部分にはコネクタが搭載されています。



USB - 'C' タイプコネクタ

付属のUSBケーブルの1本をコンピュータからUF8の**USB**ポートに接続します。SSL360°ソフトウェアアプリケーションを介したDAWとUF8間のすべての通信を処理します。

THRU - 'A' タイプコネクタ

THRU コネクタは、複数のUF8をチェーン接続する際に、各ユニットをコンピュータやハブに個別に接続する必要がありません。また、USB Dongleを接続することも可能です。

DC電源コネクタ

UF8への電源供給には、付属のDCパワーサプライを使用します。

FS1 & FS2 - 1/4" ジャックコネクタ

これらのフットスイッチを接続することで、DAWコマンドやユーザー割り当てのキーボードショートカットシーケンスをトリガーするために使用することができます。

UF8 has been tested with popular foot-switches such as the BOSS FS-6 (other brands are available), whose foot-switch behaviour (or polarity as it is often referred to), is a 'normally closed' switch. In some cases, these foot-switches offer the ability to change the polarity.

フットスイッチは、「**ノーマルクローズ**」動作用に設計されたものを使用し、また、完全な互換性を確保するために、**モーメンタリ**動作のフットスイッチを使用するか、モーメンタリに設定できるフットスイッチを選択してください。これにより、割り当てられたDAWコマンドで正しく動作するようになります。

SSL 360° Software Overview (SSL 360° ソフトウェアの概要)

Overview & Home Page (トップページ)

SSL 360° ソフトウェアは、UF8 コントロールサーフェスの「頭脳」であるだけでなく、360° 対応デバイスの新しいバージョンのソフトウェアやファームウェアをダウンロードすることができるコマンドセンターでもあります。



HOME 画面です。

1 - メニューツールバー

このツールバーで SSL 360° の様々なページを操作することができます。

2 - ソフトウェアバージョン番号とソフトウェア更新ボタン

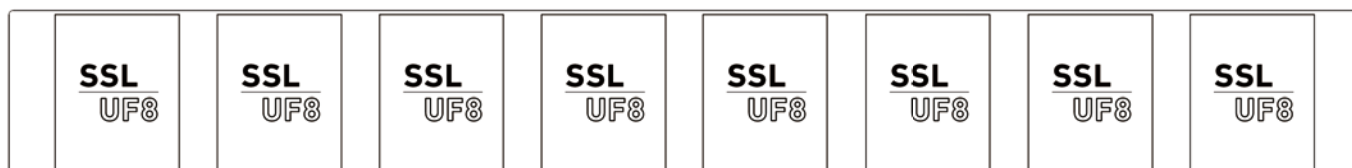
このエリアには、お使いのコンピューターで動作している SSL 360° のバージョン番号が表示されます。ソフトウェアのアップデートが可能になると、「ソフトウェアのアップデート」ボタン(上図)が表示されます。これをクリックすると、ソフトウェアのダウンロードとアップデートができます。「i」マークをクリックすると、インストールした SSL 360° のバージョンの SSL ウェブサイトのリリースノート情報へ移動します。

3 - 接続されたユニット

このエリアには、コンピューターに接続されている UF8 が、それぞれのシリアル番号とともに表示されます。**接続後、ユニットが検出されるまで10～15秒程度かかりますのでご了承ください。**

Identify & Drag To Re-Order (識別後ドラッグして並び替える)

便利なことに、それぞれのUF8 コントロールサーフェスを識別し、必要に応じて順番を並び替える機能が内蔵されています。接続された各UF8の画像をマウスでクリックすると、そのユニットのLCDに一時的にSSL UF8のロゴが表示されます。UF8が思い通りの順番に並んでいない場合は、画面上でドラッグ&ドロップするだけで、並べ替えが可能です。



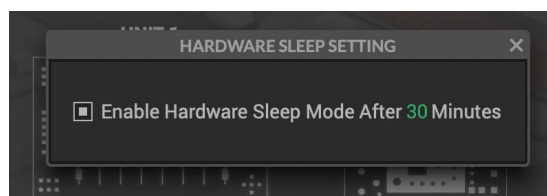
接続されているUF8の画像をマウスでクリックすると、そのUF8のすべてのディスプレイにSSL UF8ロゴが一瞬表示され、各UF8コントロールサーフェスの識別に役立ちます。

4 - Firmware Updates Area

UF8ユニットのファームウェアがアップデートされると、各ユニットの下に「**Update Firmware**」ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、ファームウェアのアップデートが開始されます。アップデート中は、電源やUSBケーブルを抜かないようにしてください。

5 - スリープ設定

これをクリックすると、ポップアップウィンドウが開き、接続されている360°コントロールサーフェスがスリープモードに入るまでの時間を設定することができます。コントロールサーフェスを強制的にスリープモードから解除するには、サーフェスのいずれかのボタンを押すか、サーフェス自体のコントロールを動かします。スリープモードを無効にするには、ボックスのチェックを外します。



6 - SSL Web 関連

下部のバーには、SSLウェブサイト、サポートセクション、SSL SNS等へのクイックリンクがあります。

7 - About

これをクリックすると、SSL 360°に関連するソフトウェアライセンスの詳細を示すポップアップウィンドウが開きます。

8 - Export Report

UF8やSSL 360°のソフトウェアに問題が発生した場合、サポートエージェントから**EXPORT REPORT**機能を使用するように指示される場合があります。この機能は、お使いのコンピュータシステムとUF8に関する重要な情報、およびSSL 360°の動作に関する技術ログファイルを含むテキストファイルを生成し、問題の診断に役立てることができます。**EXPORT REPORT**をクリックすると、zipファイルの保存先をコンピュータ上で選択するよう求められます。保存後このzipファイルをサポートエージェントに転送してください。

Control Setup Page

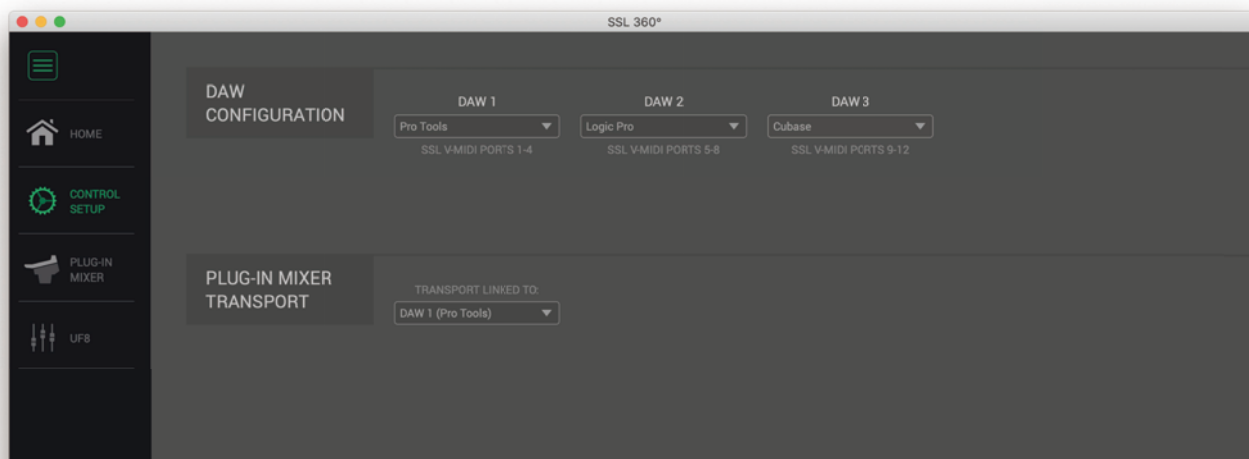
DAW Configuration (DAW 設定)

SSL 360°の**CONTROL SETUP**ページでは、UF8で使用するDAWを最大3つまで指定することができます。**DAW CONFIGURATION**セクションで、ドロップダウン・リストを使用して最大3つのDAWを選択します。下図の例では、**DAW 1**に Pro Tools、**DAW 2**に Logic Pro、**DAW 3**に Cubase が設定されています。このページでDAWを指定すると、**UF8**ページでUF8レイヤーに割り当てられるようになります。(詳細は次ページ以降で説明します)

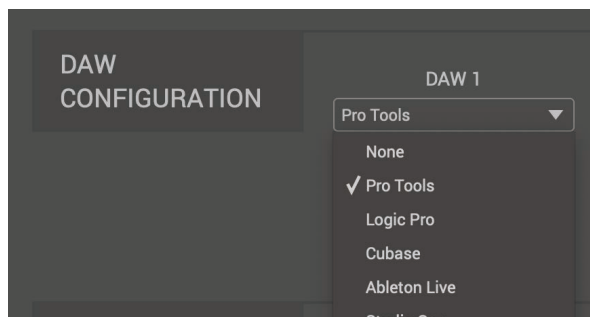
DAW 1 (LAYER 1): SSL V-MIDI ポート 1-4

DAW 2 (LAYER 2): SSL V-MIDI ポート 5-8

DAW 3 (LAYER 3): SSL V-MIDI ポート 9-12



ドロップダウンリストからDAW 1のDAWの種類を選択します。
1つのDAWしか使用しない場合は、DAW 2とDAW 3は「なし (None)」に設定します。

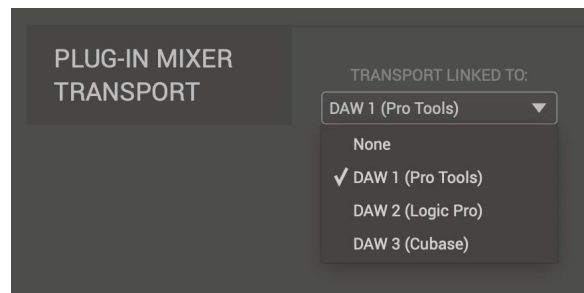


DAW ドロップダウンリスト

Plug-in Mixer Transport (プラグインミキサー・トランスポート)

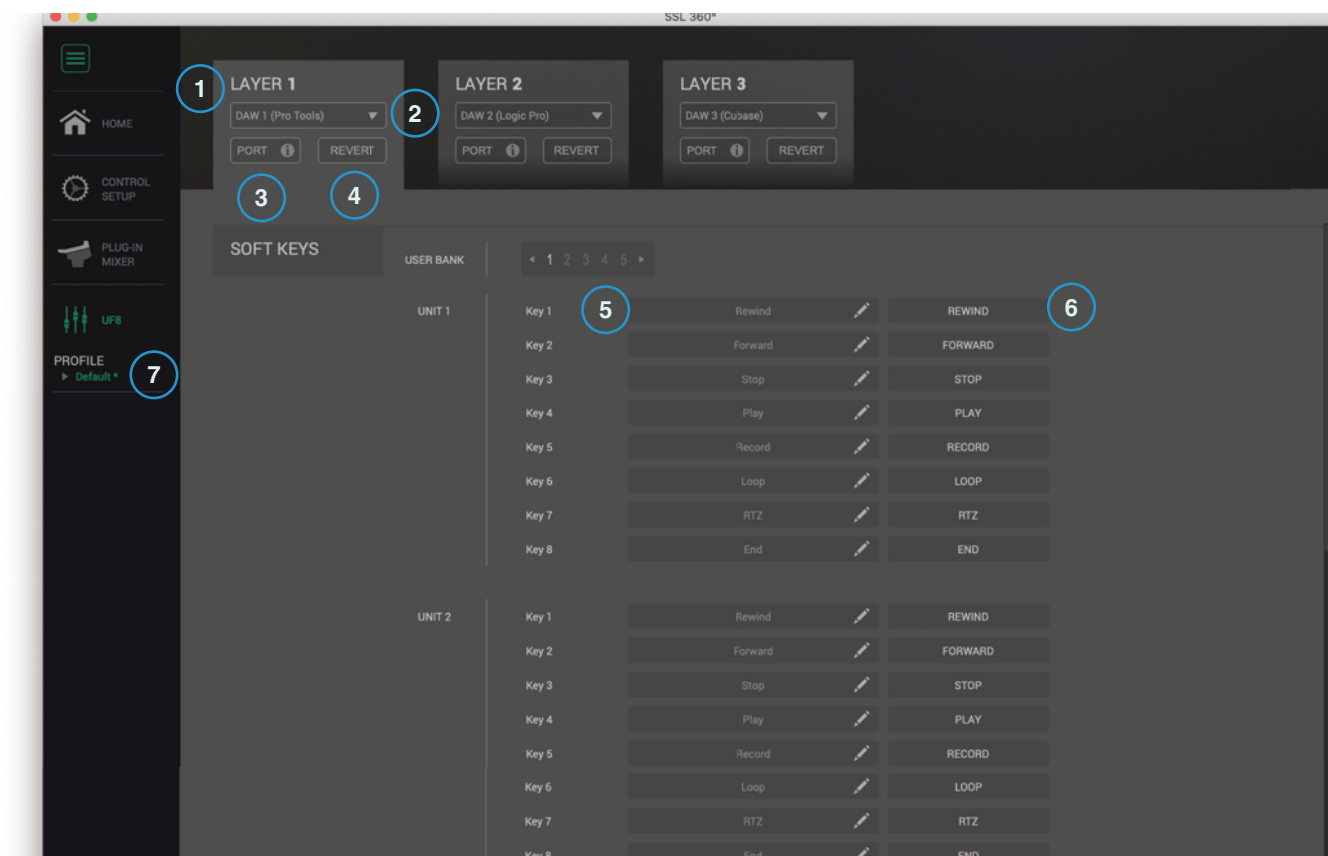
SSL 360°**プラグインミキサー**の使用時、トランスポートの基準となるDAWを設定します。DAWレイヤーを設定すると、UF8右下のカーソルキーと**NAV**モードの**CHANNEL**エンコーダーで、プラグインミキサー内のTransportコマンドを操作できます。

リンクされているDAWは、**DAW CONFIGURATION**で指定した3つのDAWの中から選択することになります。



UF8 Page (UF8 ページ)

左側のメニューツールバーから UF8 ページを選択し、UF8 を DAW と連動させるための設定を行う場所です。また、ユーザーアサイン可能なキーのカスタマイズもここで行います。カスタマイズした DAW プロファイルは、SSL 360° をインストールした別のコンピュータで作業する必要がある場合に、.xml ファイルとして保存およびロードすることができます。



1 - LAYER タブ

UF8 は 3 つの異なる DAW に同時に設定することができ、それぞれの DAW は「レイヤー」と呼ばれるものを占有しています。

1 つの DAW しか 使用しない場合は、LAYER 1 をクリックして設定します。複数の DAW を使用する場合は、**LAYER 2** または **LAYER 3** タブをクリックするだけで、適切な設定を行うことができます。

2 - DAW / プラグイン ミキサー プロファイルの選択

ドロップダウンリストを使用して、選択したレイヤーの DAW を選択したり、プラグインミキサーを制御するレイヤーを設定したりします。選択できる DAW は、「**CONTROL SETUP**」ページで選択した内容によって決まります。詳しくは、このユーザーガイドの前ページをご覧ください。

3 - ポートインフォメーション

PORT INFO をクリックすると、**SSL V-MIDI** ポートを正しく設定するための基本的な説明が表示されます (備忘録として便利です)。初めて UF8 を設定する場合は、各 DAW チュートリアル冒頭のより詳細な説明を参照してください (**PORT INFO** はすべての詳細をカバーしているわけではありません)。

4- REVERT

この Layer の設定を工場出荷時の DAW プロファイルに戻すことができます。

5 - DAW コマンド / キーボードショートカットのアサインメント

ペンのマークをクリックすると、ユーザー割り当て可能なキーの割り当てを変更することができます。詳しくは次ページをご覧ください。

6 - ショートラベル

キーボードを使用して、UF8 LCD のユーザーキーのすぐ下に表示させたいラベルを入力することができます。

7 - プロファイル名と SAVE / LOAD / SAVE AS ボタン

カスタマイズした DAW プロファイルを .xml ファイルとしてコンピュータや接続されたハードディスクに保存することができます。現在アクティブなプロファイルの名前は、これらのボタンの上に表示されます。保存したプロファイルに変更を加えた場合は、アスタリスク (*) が付記され、それを示します。

Built-in Auto-Saving Feature (オートセーブ機能搭載)

ソフトウェアに加えた変更はバックグラウンドで自動的に保存されます。

User-Assignable Keys (ユーザー割り当て可能なキー)

UF8 には、工場出荷時の状態から変更可能なユーザーアサインキーがあります。

各 UF8 ユニットには、次のようなユーザーが割り当て可能なキーがあります。

UF8 右上の **SOFT KEY** ボタン **1~5** でアクセスするソフトキー 8 個 × 5

3 × **QUICK** キー

2 × フットスイッチ

これらのキーはすべて、DAW コマンドまたはキーボードショートカットが割り当て可能です。

Assigning DAW Commands (DAW コマンドを割り当てる)

ユーザー割り当て可能なキーのペンマークをクリックすると、ポップアップウィンドウが表示され、左側のボタンで **DAW コマンド** を選択すると右側に割り当て可能な機能のリストが表示されます。DAW コマンドを割り当てるには、利用可能な HUI/MCU コマンドのリストから 1 つを選択するだけです。**SHORT LABEL** テキストフィールドには、このコマンドに関して LCD に表示させたいラベルを入力することができます。利用可能なコマンドのリストは、選択した DAW によって異なります。

Assigning Keyboard Shortcut Sequences

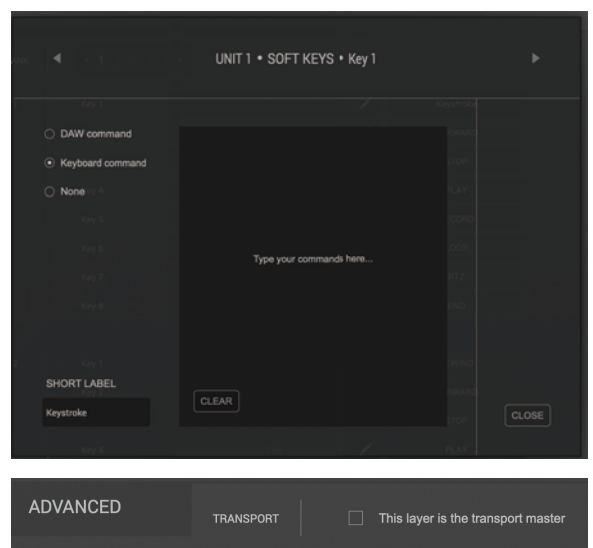
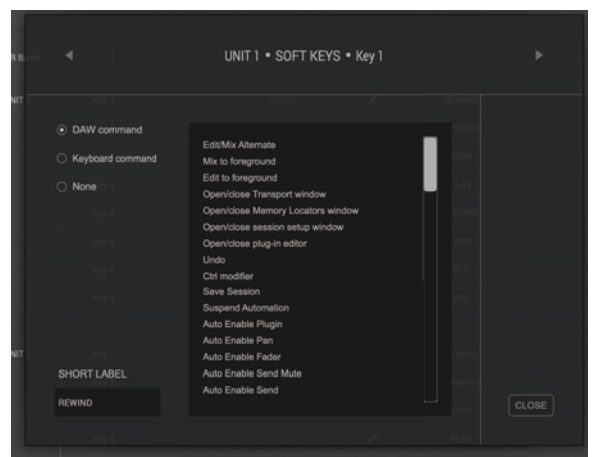
(キーボードショートカットを割り当てる)

キーボードショートカットを割り当てたい場合は、左側で **キーボードコマンド** を選択します。選択したら、マウスカーソルを「**Type your commands here...**」と表示されている部分に合わせ、キーボードを使って希望のキー操作を入力してください。間違ってもう一度やり直したい場合は、**CLEAR** ボタンを使用します。**SHORT LABEL** テキストフィールドには、このキーボードショートカットに関して LCD に表示させたいラベルを入力することができます。

ADVANCED Setup Options

Transport Master (トランスポートマスター)

MIDI タイムコードでリンクされた複数の DAW を使用している場合、3 つの DAW プロファイルレイヤーのうち 1 つをトランスポートマスターに指定することができます。これにより、UF8 が別の DAW レイヤーを制御していても、トランスポートキーは常にトランスポートマスターとして割り当てられた DAW からトリガーされることになります。



ADVANCED Setup Options - HUI

Pro Tools のプロファイル選択時のみ、以下のチェックボックスのオプションが表示されます：



Always Fine Pan - このオプションを有効にすると、パンをコントロールする際に V-Pot の動作が自動的に **FINE** モードに変更されます。また、回転中のパンポジションが LCD に表示されます。

Always Fine Sends - このオプションを有効にすると、センドをコントロールする際に V-Pot の動作が自動的に **FINE** モードになります。また、センドレベルが LCD に表示されます。

Show Auto State - このオプションを有効にすると、LCD の DAW メーターのすぐ上に、チャンネルごとの Pro Tools オートメーション状態 (READ / WRITE / TRIM) の表示が常時表示されます。TRIM が作動している場合、表示は TRIM と READ、TRIM と WRITE の間で点滅します。



"I wish I was blank, I wish I was blank, I wish I could thank, I wish I was blank" - Blank, The Smashing Pumpkins.

DAW Communication (DAW コミュニケーション)

SSL V-MIDI Ports (SSL V-MIDI ポート)

UF8 は、SSL 360° ソフトウェアの一部としてインストールされた特殊な MIDI ドライバを介して、高速 USB MIDI 通信を使用して DAW と通信します。このドライバは、**SSL V-MIDI** と呼ばれる「仮想」MIDI ポートとしてコンピュータシステム上に表示されます。

DAW で設定する **SSL V-MIDI** ポートの数は、接続した UF8 の数によって異なります。下の表は、SSL 360° ソフトウェアが、接続された UF8 のそれぞれにバーチャル MIDI ポートをマッピングする方法を示しています。

DAW LAYER	1st UF8 Unit	2nd UF8 Unit	3rd UF8 Unit	4th UF8 Unit
1	SSL V-MIDI Port 1	SSL V-MIDI Port 2	SSL V-MIDI Port 3	SSL V-MIDI Port 4
2	SSL V-MIDI Port 5	SSL V-MIDI Port 6	SSL V-MIDI Port 7	SSL V-MIDI Port 8
3	SSL V-MIDI Port 9	SSL V-MIDI Port 10	SSL V-MIDI Port 11	SSL V-MIDI Port 12

各 DAW は、MIDI コントローラーのセットアップ方法に若干の違いがあり、これらの手順は、各 DAW チュートリアルで詳細に説明されています。

DAW Protocols (DAW プロトコル)

SSL V-MIDI は、UF8 と DAW の間の通信手段を提供しますが、話されているプロトコル (言い換えれば「言語」) は、DAW が外部コントロールサーフェスと通信するための好ましい方法によって異なります。さらに、同じプロトコルを使用している DAW でも、そのプロトコルの適用が異なります (同じ国の異なる地域で見られる方言の違いに例えることができます)。各 DAW チュートリアルでは、各 DAW が選択したプロトコルの実装と、それが UF8 にどのように適用されるかを説明することを目的としています。

HUI

HUI (Human User Interface) プロトコルは、Pro Tools と UF8 が通信する方法です。HUI プロトコルに加え、**CHANNEL** や **PLUGIN** モードなど、UF8 を Pro Tools で使用する際のワークフローを充実させるための機能を追加しています。

MCP/MCU

MCP (マッキーコントロールプロトコル) は、一般的に MCU と呼ばれ、Logic、Cubase / Nuendo、Live、Studio One など多くの DAW が UF8 と通信するための方法です。MCU の実装は DAW によって異なるため、ボタンに正しい機能が表示されるように、UF8 では、LCD のトップゾーンを利用して、すぐ上にあるボタンに機能のラベルを表示しています。

NATIVE INTEGRATION (ネイティブインテグレーション)

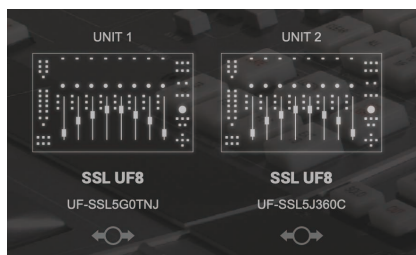
SSL 360° プラグインミキサーの制御は、独自のプロトコルで行われるため、HUI や MCU を使用することではなく、ネイティブに行われます。

Plug-in Mixer - Tutorial (プラグインミキサー - チュートリアル)

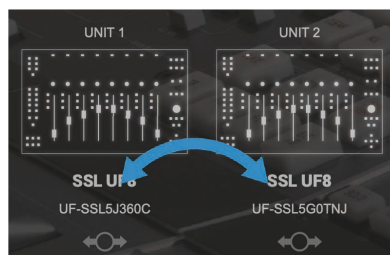
以下のチュートリアルでは、UF8のプラグインミキサープロファイルの設定と使用方法について説明します。

SSL 360° Setup (SSL 360° セットアップ)

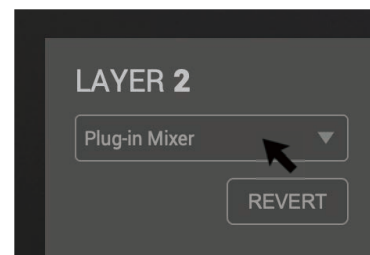
1. SSL360° アプリケーションを Mac または Windows で起動し、**HOME** ページで接続した UF8 が存在することを確認します (各 UF8 の輪郭画像が表示されます)。
2. 3. 複数の UF8 を接続している場合は、各ユニットの輪郭画像をクリックし、UF8 が正しい順序で配置されていることを確認します。順番を変更する必要がある場合は、クリック & ドラッグで順番を変更します。
3. **UF8** ページに移動し、ドロップダウンリストを使用してレイヤーを **プラグインミキサー** に設定します。



STEP 1 : SSL 360° アプリケーションを起動します。

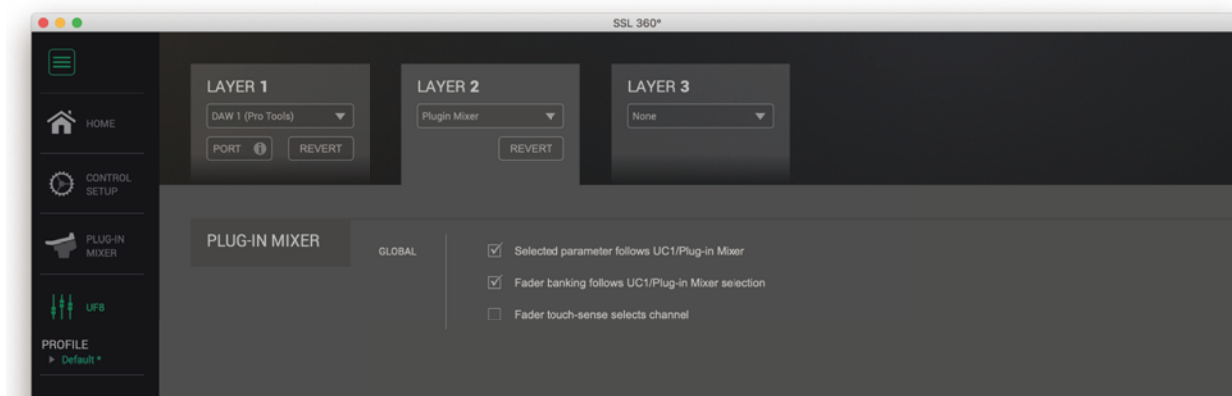


STEP 2 : クリック & ドラッグで並び替えます。



STEP 3 : プラグインミキサーを選択します。

Plug-in Mixer Setup (プラグインミキサー セットアップ)



選択されたパラメータは UC1/プラグインミキサーに従う - このモードを有効にすると、プラグインミキサー、UC1、またはプラグイン自体のパラメータを移動/操作するのに応じて、V-Pot に割り当てられたチャンネルストリップまたはバスコンプレッサーのパラメータが自動的に変化します。

フェーダーバンクは UC1/プラグインミキサーの選択に従う - このモードを有効にすると、UF8 がフォーカスしているフェーダーのバンクは、プラグインミキサーで選択されている、または DAW で開いている 360° 対応チャンネルストリッププラグインに追従します。

フェーダーのタッチセンスでチャンネルを選択 - このモードを有効にすると、フェーダーをタッチすることでプラグインミキサーでそのチャンネルが選択されます。

Tutorial (チュートリアル)

ここでは、UF8 とプラグインミキサーの使い方を説明します。

Before You Start... (はじめる前に...)

UF8 のプラグインミキサーのコントロールのコンセプトは、UC1 コントローラーの機能を拡張し、プラグインミキサーの複数チャンネルに一度にアクセスできるようにすることに重点を置いています。

そのため、すべての V-Pot が**同じ選択されたパラメーター**に割り当てられ、水平方向に一貫したコントロールがレイアウトされています。

Accessing Channel Strip Mode, Bus Compressor Mode, Metering

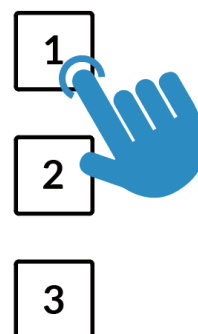
(チャンネルストリップモード、バスコンプレッサーモード、メーターへのアクセス)

DAW プロファイルとは異なり、UF8 の左上にある 3 つの **QUICK** キーは、ユーザー定義ができません。

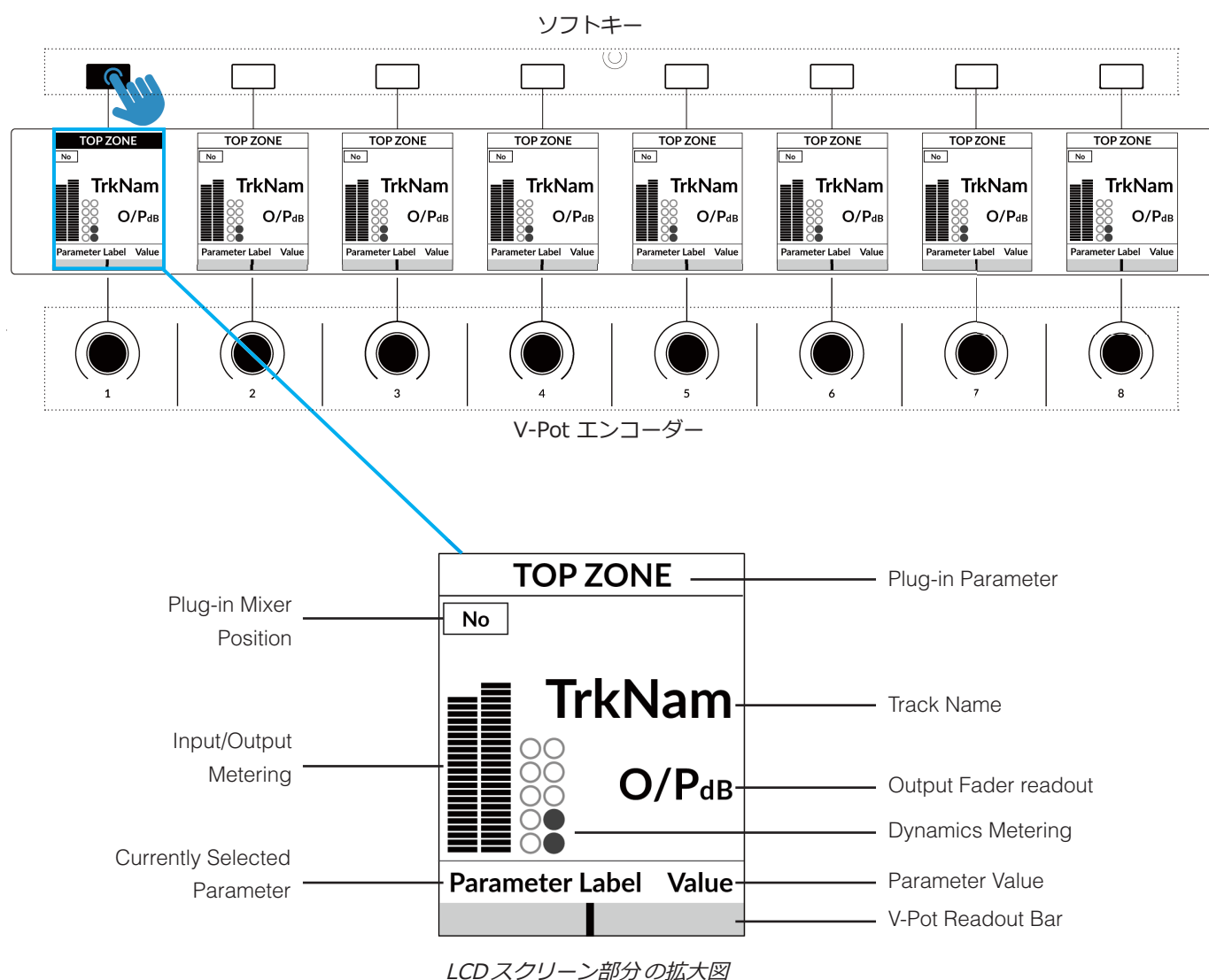
常に以下の機能を発揮します：

- 1 - チャンネルストリップモード - UF8 はプラグインミキサーの有効なチャンネルストリップをコントロールします。
- 2 - バスコンプレッサーモード - UF8 はプラグインミキサーのバスコンプレッサーをコントロールします。
- 3 - UF8 のチャンネルストリッププラグインのメータリングを、入力メータリングと出力メータリングに切り替えます。

QUICK 



LCD Layout - Channel Strip Mode (LCD レイアウト - チャンネル・ストリップ・モード)



Top Zone - ソフトキーの真上にあるボタンに割り当てられた機能を表示します。

V-Pot にアサインされる Bus Compressor プラグインのパラメータを選択するために使用されます。

Plug-in Mixer Position - プラグインミキサーにおけるチャンネルストリッププラグインの位置が表示されます。

TrkNam - DAW でプラグインが挿入されている DAW トラック名が表示されます。

O/PdB - プラグインの出力フェーダー値を表示します。

Input/Output Metering - プラグインの入力または出力のメータリングを表示します。**クイックキー3** で切り替えることができます。

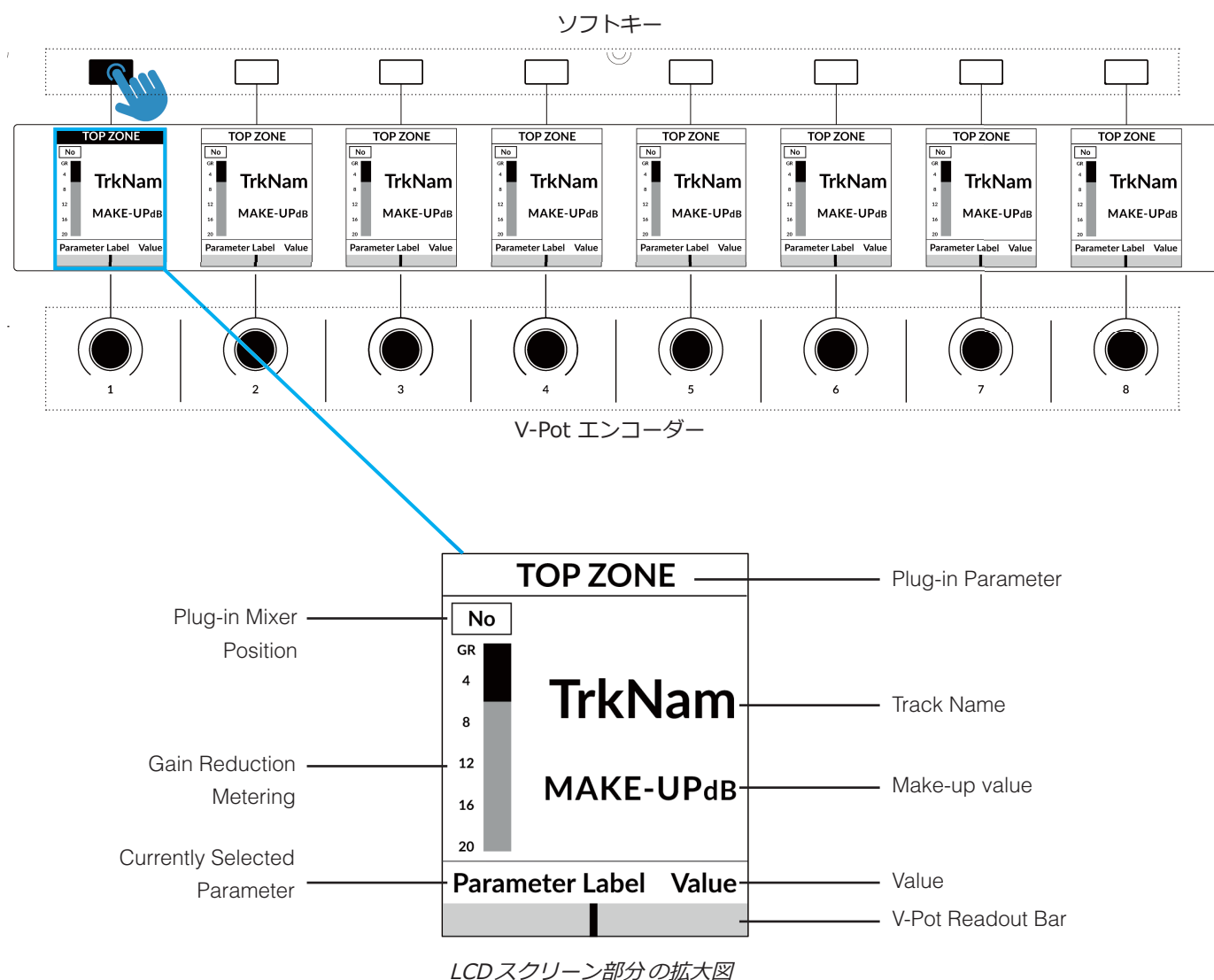
Dynamics Metering - プラグインのゲートとコンプレッサーのゲインリダクションを表示します。

Currently Selected Parameter across the V-Pots - V-Pot で現在割り当てられているチャンネルストリップパラメータの名前が表示されます。

Value - 現在アサインされているプラグインパラメータの値を表示します。

V-Pot Readout Bar - 現在アサインされている V-Pot パラメータの位置を表示します。

LCD Layout - Bus Compressor Mode (LCD レイアウト - バス・コンプレッサー・モード)



Top Zone - ソフトキーの真上にあるボタンに割り当てられた機能を表示します。

V-Pot にアサインされる Bus Compressor プラグインのパラメータを選択するために使用されます。

Plug-in Mixer Position - プラグインミキサーでバスコンプレッサープラグインが割り当てられているスロット番号を表示します。

TrkNam - DAW でプラグインが挿入されている DAW トラック名が表示されます。

MAKE-UPdB - バスコンプレッサーの **MAKE-UP** ゲイン パラメータ値です。

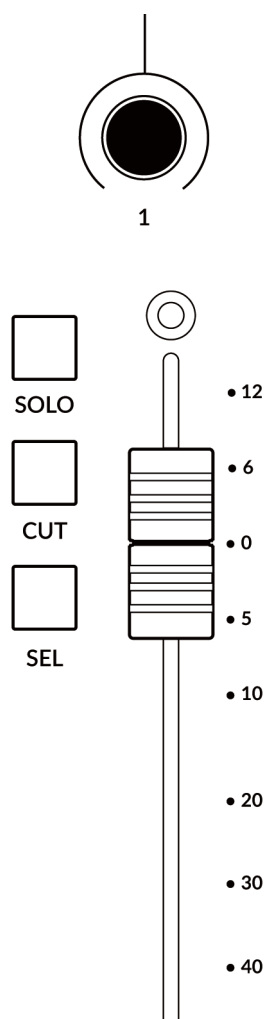
Gain Reduction Metering - バスコンプレッサープラグインのゲインリダクションの量を表示します。

Currently Selected Parameter across the V-Pots - 現在 V-Pot に割り当てられているバスコンプレッサーのパラメータ名が表示されます。

Value - バスコンプレッサーの現在アサインされているプラグインパラメータの値を表示します。

V-Pot Readout Bar - 現在アサインされている V-Pot パラメータの位置を表示します。

V-Pots and Fader (バイポットとフェーダー)



V-Pot (バイポット)

各ストリップの上部には、V-Potがあります。V-Potの機能は、現在アクティブなV-Potアサインモードによって変化します。

V-Potにはプッシュ機能があり、コントロールされているパラメータの位置をデフォルトにするために使用されます。

100 mm Motorised Fader (100mm モーター駆動フェーダー)

チャンネルストリップモードでは **OUTPUT FADER** に、バスコンプレッサーモードでは **MAKE-UP Gain** にフェーダーがアサインされています。ただし、V-Pot にアサインされた連続制御のパラメータ (スイッチ機能ではない) は、**FLIP** キーでフェーダーに反転させることができます。

Solo, Cut & Sel (Select) (ソロ、カット、セル (セレクト))

各ストリップには**SOLO**、**CUT**、**SEL**キーがあります。

チャンネルストリップモードでは、**SOLO**と**CUT**キーはチャンネルストリッププラグインのソロとカットボタンを制御し、**SEL**キーはプラグインミキサーでチャンネルストリップを選択します。

バスコンプレッサーモードでは、**SEL**キーはプラグインミキサーのバスコンプレッサーを選択します。

Selection Mode (選択モード)

SELECTION MODE部の**NORM**キーと**REC**キーの組み合わせで**SEL**キーの動作を決定します。

NORM - **SEL** キーは、プラグインミキサーのセレクトキーとして機能します。

REC - 使用しません。

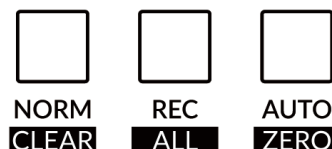
AUTO - 使用しません。

CLEARと**ZERO**というサブ・ラベルは、プッシュ&ホールド機能を示しています。

CLEAR SOLOS/MUTES - **CLEAR**キーを押しながら任意の**SOLO**キーを押すと、すべてのチャンネルストリップのソロがクリアされます。**CLEAR**キーを押しながら、アクティブな**CUT**キーを押すと、チャンネルストリップのカットがクリアされます。

DEFAULT PARAMETER ASSIGNED TO THE FADER - **ZERO**キーを押しながら任意の**SEL**キーを押すと、そのトラックのフェーダーでコントロールされているパラメーターをデフォルトにします。

SELECTION MODE



Bank Keys (バンクキー)

BANK < > キーは、UF8 コントロールサーフェス上のチャンネルストリップを 8 の倍数で移動させることができます。

Page Keys (ページキー)

PAGE キーは、選択した **SOFT KEY** のバンクを変更するための代替手段です。



FINE Key (FINEキー)

FINE を保持すると、V-Pot での微調整ができます。



FLIP Key (FLIPキー)

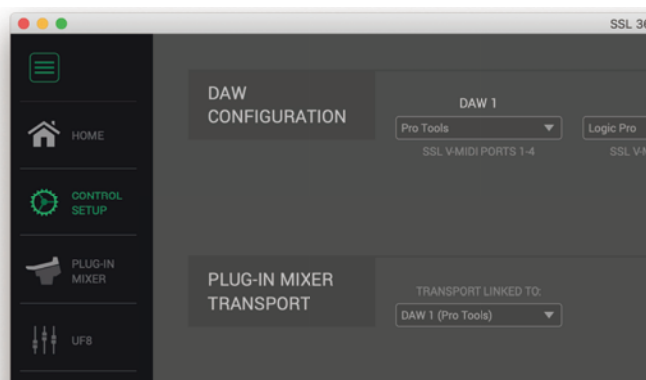
FLIP キーを押すと、現在 V-Pot に割り当てられているコントロールがフェーダー上に複製されます。



Cursor Keys - Transport (カーソルキー - トランスポート)

SSL 360° v1.3 では、カーソルキーは DAW の Stop、Play、Rewind、Forward、Record コマンドにアサインされています。

カーソルキーのトランスポートと **NAV CHANNEL** エンコーダーの機能 (後述) を動作させるためには、**CONTROL SETUP** タブで DAW を設定し、Plug-in Mixer Transport **LINKED TO** ドロップダウン・リストからこの DAW を選択する必要があります。



Assignment of Transport Commands (トランスポートコマンドの割り当て)

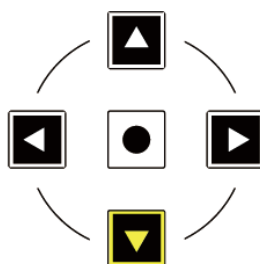
下矢印が **STOP**

上矢印が **PLAY**

左矢印が **REWIND**

右矢印が **FORWARD**

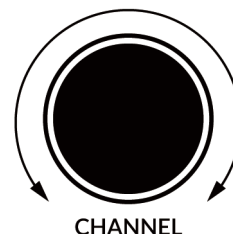
中央が **RECORD**



Channel Encoder (チャンネルエンコーダー)

デフォルトでは、**CHANNEL** エンコーダーは、UF8 のチャンネルストリップを 1 チャンネルずつ移動するために使用されます。

SSL 360° v1.3 では、**CHANNEL** エンコーダーを **NAV** モードに切り替えることで、DAW の再生位置を操作し、セッションをナビゲートすることができます。



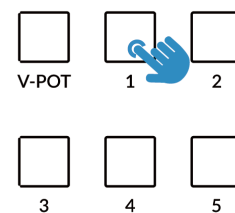
V-Pot Assignments (V-Pot アサインメント)

V-Pot にアサイン可能な 360° 対応チャンネルストリップおよびバスコンプレッサープラグインのパラメータは、UF8 の上部にあるソフトキーで選択することが可能です。

ソフトキー のバンクボタン (**V-POT**、**1**、**2**、**3**、**4**、**5**) を使って、V-Pot でコントロールしたいパラメータが含まれるバンクを探し、対応するソフトキーを押して V-Pot にアサインしてください。

UC1/プラグインミキサーに Selected パラメータをアサインした場合でも、プラグインミキサー、UC1、プラグイン本体でパラメータを移動/操作すると、V-Pots にアサインしたチャンネルストリップやバスコンプレッサーのパラメータが自動的に変化することにご注意ください。

SOFT KEYS

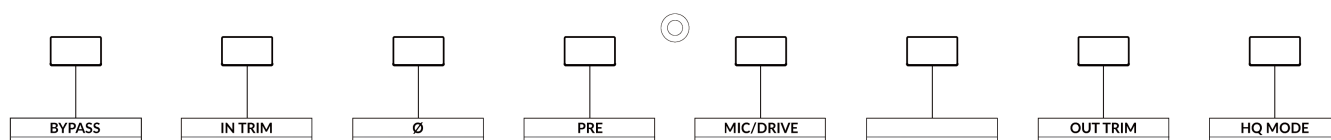


パラメータは *SOFT KEY* のバンクに分散しています

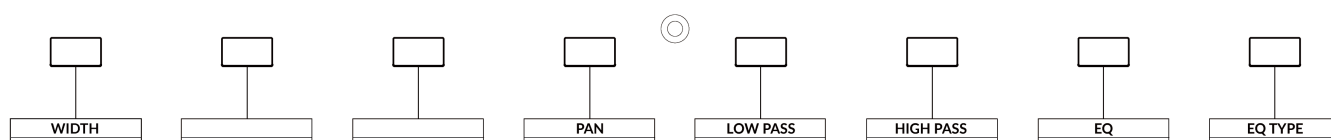
SOFT KEY Bank Assignments - Channel Strip Mode

(SOFT キー・バンク・アサインメント - チャンネル・ストリップ・モード)

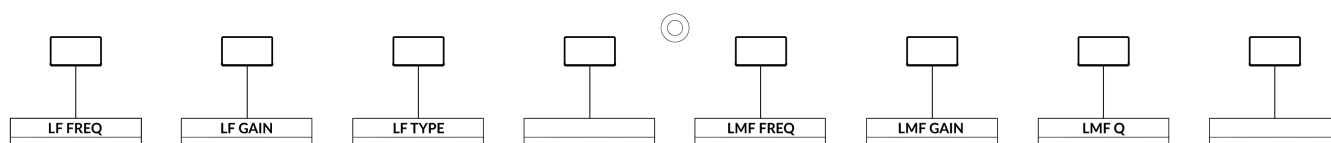
V-POT Bank



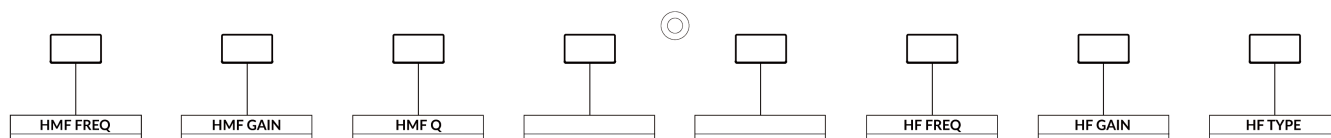
Bank 1



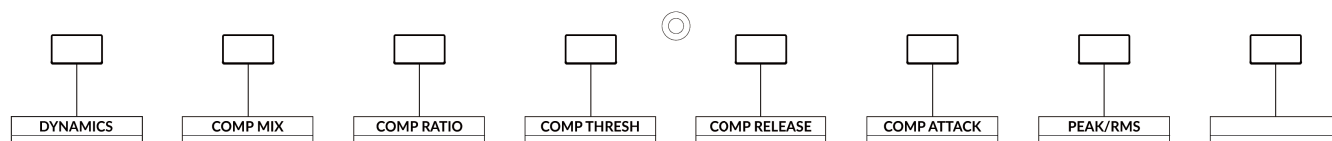
Bank 2



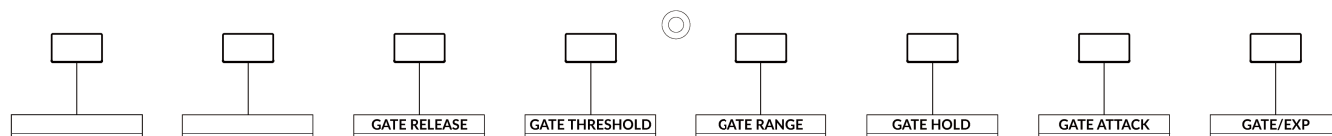
Bank 3



Bank 4



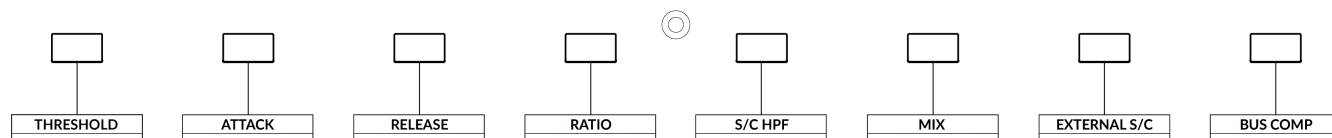
Bank 5



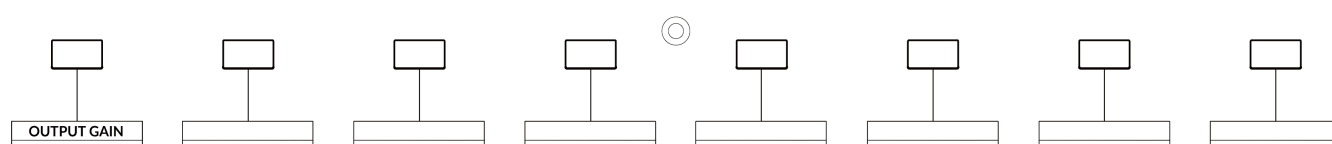
SOFT KEY Bank Assignments - Bus Compressor Mode

(SOFT キー・バンク・アサインメント - チャンネル・ストリップ・モード)

V-POT Bank



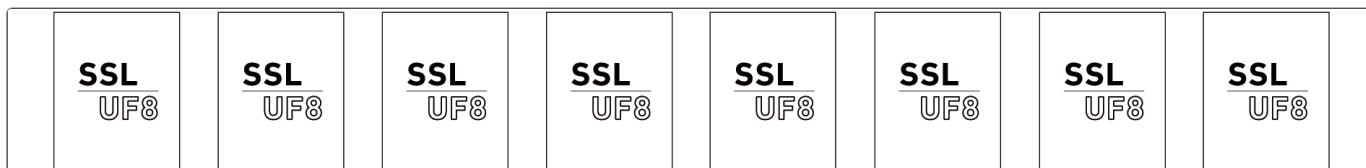
Bank 1



UF8 LCD Messages (UF8 LCD メッセージ)

UF8 の LCD は、UF8 の状態に応じて、特定の情報を表示します。

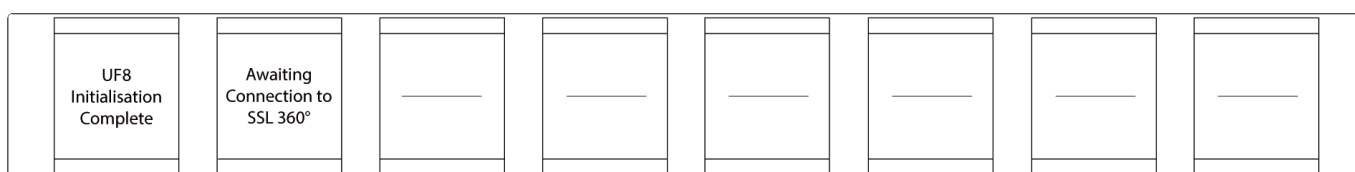
Booting / UF8 Identify (起動 / UF8 の識別)



このメッセージは、UF8 の電源を入れたときに表示されます。

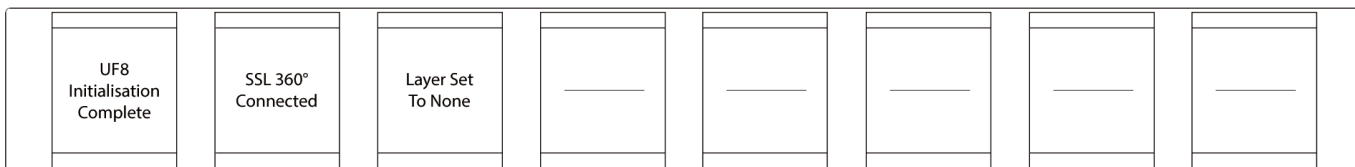
また、SSL 360° ソフトウェアの **HOME** ページからクリックして UF8 を識別しているときにも、この状態が表示されます。

'Awaiting Connection to SSL 360° Software' (SSL 360° ソフトウェアへの接続を待機中)



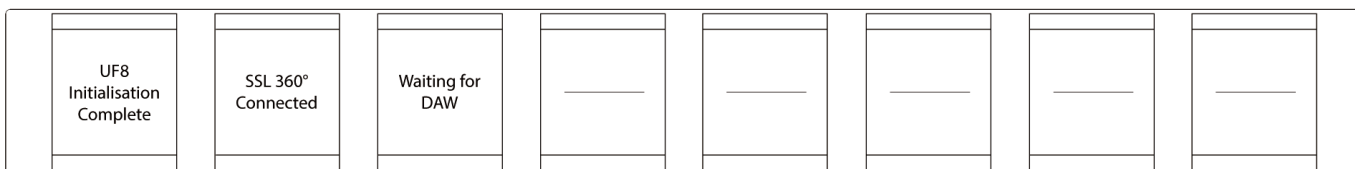
「UF8 Initialisation Complete」は、UF8 のハードウェアブートシーケンスが完了したことを意味します。「Awaiting Connection to SSL 360°」は、UF8 がコンピュータ上で SSL 360° ソフトウェアの実行を待機していることを意味します。このメッセージは、コンピュータにログオンしたときに、オペレーティングシステムがユーザープロファイルとスタートアップアイテムの読み込みを完了する前に表示されることがあります。また、UF8 からパソコンに USB ケーブルを接続する際に、このメッセージが表示されることがあります。

'Layer Set To None'



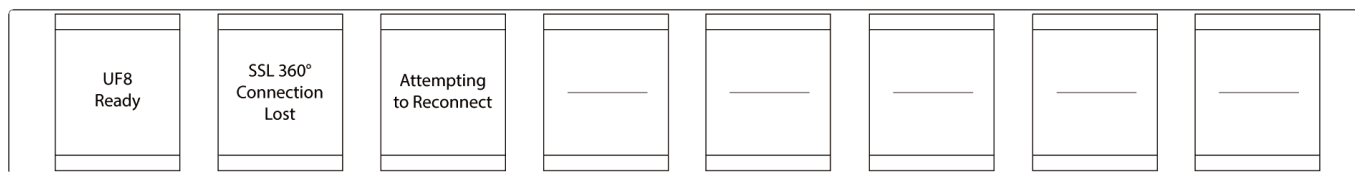
このメッセージが表示された場合は、UF8 Layer の DAW プロファイルがまだ選択されていません。UF8 ページにアクセスし、ドロップダウンリストから使用している DAW を選択してください。

'Waiting For DAW' (Pro Tools only)



Pro Tools に Layer を設定したが、Pro Tools が終了している場合、または Pro Tools で UF8 を MIDI コントローラーとしてまだ設定していない場合、このメッセージが表示されます。

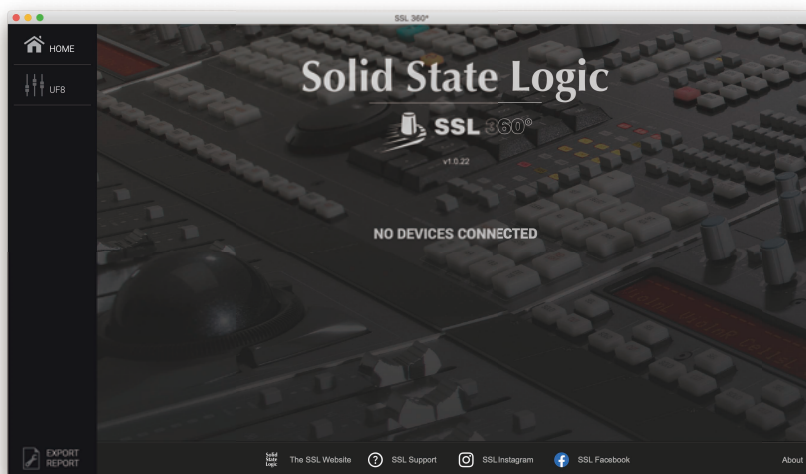
'SSL 360° Connection Lost. Attempting to Reconnect' ('SSL 360° 接続が失われた。再接続を試みています')



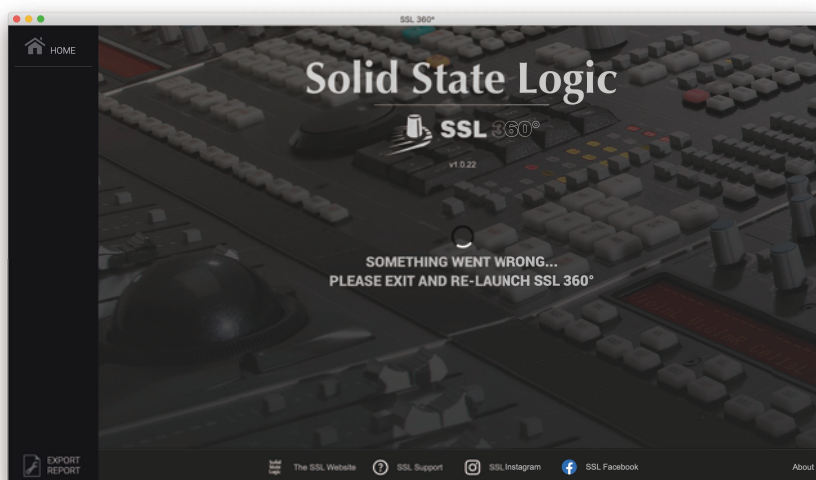
上記の液晶メッセージは、SSL 360°とUF8間の通信が途絶えたことを意味します。この場合、UF8と360°を接続しているUSBケーブルが外れていないか確認してください。外れている場合は、再接続してください。

SSL 360° Software Messages (SSL 360° ソフトウェアメッセージ)

SSL 360°の**HOME**ページに「**NO DEVICES CONNECTED**」と表示されている場合は、パソコンからUF8の**USB**ポートまでのUSBケーブルが外れていないか確認してください。



SSL 360°の**HOME**ページに「**SOMETHING WENT WRONG... PLEASE EXIT AND RE-LAUNCH SSL 360°**」と表示されている場合は、SSL 360°を終了し、再度起動してください。それでもうまくいかない場合は、コンピュータを再起動してください。

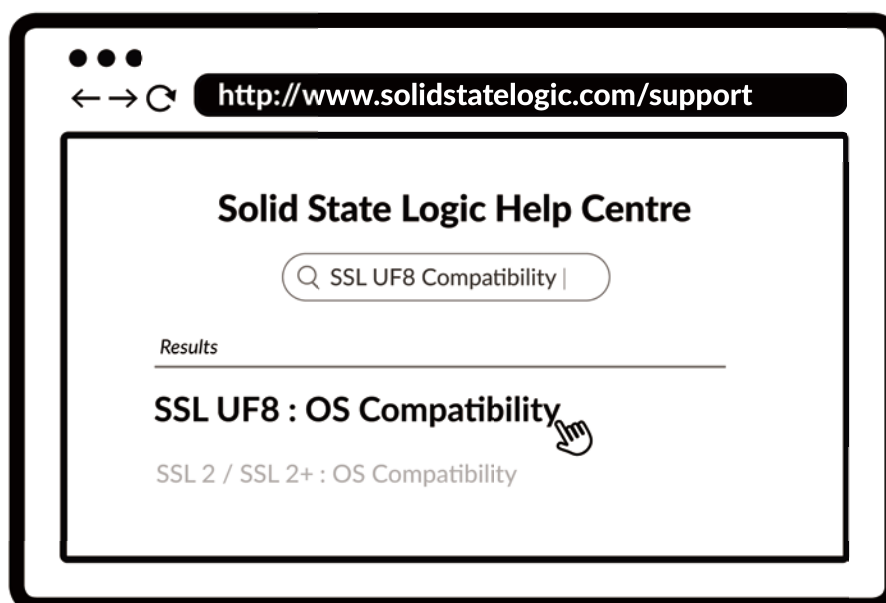


SSL Support - FAQs, Ask a Question and Compatibility

(SSL サポート - FAQ、質問、互換性)

Solid State Logic Help Centreでは、お使いのシステムとの互換性を確認し、疑問に対する答えを見つけることができます：

www.solidstatelogic.com/support



Thank you

UF8 をより快適にお使いいただくために、ご登録をお忘れなく。

www.solidstatelogic.com/get-started

Safety Notices (安全に関する注意事項)

General Safety (一般的な安全性)

- この説明書を読んでください。
- この説明書を保管してください。
- すべての警告に耳を傾けてください。
- すべての指示に従ってください。
- この機器を水の近くで使用しないでください。
- 乾いた布で拭いてください。
- 換気口をふさがないこと。製造元の指示に従って設置してください。
- ラジエーターやストーブ、アンプなど、熱源の近くに設置しないでください。
- 極性プラグや接地型プラグの安全目的を破らないでください。極性プラグは、2つのブレードがあり、片方のブレードの幅が、もう片方のブレードの幅より広くなっています。
- 付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気技師に相談し、古いコンセントの交換を依頼してください。
- アダプターや電源コードは、歩いたり挟まれたりしないように保護してください。
- メーカーが推奨するアタッチメントやアクセサリのみを使用してください。
- 雷雨のときや長時間使用しないときは、本機のプラグを抜いてください。
- 修理は認証された技術者が行ってください。故障が発生した場合、水に濡れた場合、落下させた場合など、状況に関わらず、ユーザーによる修理は行わないでください。
- 本機を改造しないでください。改造すると、性能、安全性、国際規格に影響を与える可能性があります。
- SSL は、許可されていない人によるメンテナンス、修理、改造によって引き起こされた損害について責任を負いません。

Installation Notes (設置に関する注意事項)

- 本機を使用するときは、安全な水平な場所に置いてください。
- 冷却のため、必ず本機の周囲に自由に空気が流れるようにしてください。SSL 社製のラックマウントキットを使用することをお勧めします。
- 本機に接続されているケーブルに負担がかからないようにしてください。本機に接続されているすべてのケーブルに負担がかからないようにしてください。踏んだり、引っ張ったり、つまずいたりする可能性があります。

警告：火災や感電の危険を減らすために、この装置を雨や湿気にさらさないでください。

Power Safety (電源の安全性)

- UF8 には、5.5mm プラグ付き DC12V デスクトップ用外部電源が付属しています。DC 電源には標準的な IEC 電源ケーブルが付属していますが、お好みの電源ケーブルを使用する場合は、次の点に注意してください：
 - 1) アダプターの電源コードは、必ず IEC ソケットのアースと接地してください。
 - 2) ソケットは、60320 C13 タイプに準拠してください。電源コンセントに接続する場合は、地域の電氣的要件に合わせて適切なサイズの導体とプラグが使用されていることを確認してください。
 - 3) コードの長さは、最大 4.5m (15 フィート) です。
 - 4) コードには、使用する国の承認マークが必要です。
- 保護接地 (PE) 導体を含む AC 電源にのみ接続する。

Environmental (動作環境)

温度：稼働時 : +1 °C ~ 30 °C
保管・運送時 : -20 °C ~ 50 °C

General Safety



この機器は必ずアースに接続してください。導入ガイドを参照してください。



パネルを開ける際には必ず電源ケーブルを外してください。機器の中にはユーザーが交換、修理できる部品はありません。修理作業は必ず認証された技術者が行ってください。

CE Certification



UF8 is CE compliant. Note that any cables supplied with SSL equipment may be fitted with ferrite rings at each end. This is to comply with the current regulations and these ferrites should not be removed.

FCC Certification

- Do not modify this unit! The product, when installed as indicated in the instructions contained in the installation manual, meets FCC requirements.
- Important: This product satisfies FCC regulations when high quality shielded cables are used to connect with other equipment. Failure to use high quality shielded cables or to follow the installation instructions may cause magnetic interference with appliances such as radios and televisions and will void your FCC authorisation to use this product in the USA.
- This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
 - 1) Reorient or relocate the receiving antenna.
 - 2) Increase the separation between the equipment and receiver.
 - 3) Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - 4) Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Compliance

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES - 003.

RoHS Notice

Solid State Logic complies with and this product conforms to European Union's Directive 2011/65/EU on Restrictions of Hazardous Substances (RoHS) as well as the following sections of California law which refer to RoHS, namely sections 25214.10, 25214.10.2, and 58012, Health and Safety Code; Section 42475.2, Public Resources Code.



Instructions for disposal of WEEE by users in the European Union

The symbol shown here, which is on the product or on its packaging, indicates that this product must not be disposed of with other waste. Instead, it is the user's responsibility to dispose of their waste equipment by handing it over to a designated collection point for recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, your household waste disposal service or where you purchased the product.



WARNING: Cancer and Reproductive Harm - www.P65Warnings.ca.gov



Evaluation of apparatus based on altitude not exceeding 2000 m. There may be some potential safety hazard if the apparatus is operated at altitude exceeding 2000 m.



Evaluation of apparatus based on temperate climate conditions only. There may be some potential safety hazard if the apparatus is operated in tropical climate conditions.

Electromagnetic Compatibility

EN 55032:2015, Environment: Class B, EN 55103-2:2009, Environments: E2 - E4.

Electrical Safety: UL/IEC 62368-1:2014.

WARNING: Operation of this equipment in a residential environment could causes radio interference.

Environmental

Temperature: Operating: +1 to 30 degrees Celsius. Storage: -20 to 50 degrees Celsius.

Further information

For additional information, install and user guides, knowledge base and technical support visit www.solidstatelogic.com

Notes

Notes section with horizontal dotted lines for writing.

